



体育祭、盛り上がりました！

校長 田山 満則

9月11日(土)、第47回錦中学校体育祭を開催しました。残暑厳しい中での練習を想定して準備していましたが、想定外の雨天続きの9月初旬でした。

しかし、本校生徒は、夏休みから準備してきたことを限られた練習時間内で仕上げ、当日を迎えました。その全校生徒の意気込みは、下記のとおり、生徒会長の阿比留君の挨拶にも表れていました。

(前略)今年度の体育祭のスローガンは、「跳べ～限界突破でつかみとれ～」です。

生徒の皆さん、それぞれの目標に向かって跳ぶ準備はできているでしょうか。本日までの体育祭練習は白隊も赤隊もどちらも真剣かつ一生懸命に行っていました。その練習こそが、目標をつかむための助走だと思えます。助走が良いほど遠く高く跳べます。

私は、全員が良い準備ができていると思えます。今日は、思い切って踏み出し、体育祭を成功させましょう。

生徒会長 阿比留 尚輝



【競技を終えた赤隊の皆さん】



【競技を終えた白隊の皆さん】

昨年同様、感染症予防対策のため、観覧人数制限をさせていただき、半日開催の実施でしたが、各自が係等の役目もしっかり果たして、全力でやりとげました。

その様子は、閉会式で挨拶した副会長の堀さんの言葉からも伝わってきました。

(前略)私たちは、体育祭で得たのは勝ち負けだけではないと思えます。仲間と協力し、応援や競技をしたことは皆さんの大切な思い出と経験になると思えます。私たち3年生は今年で最後の体育祭となりましたが、1、2年生を中心に来年も再来年も、熱い元気のある錦中学校の体育祭を作り上げてくれると信じています。

最後に、応援に来てくださった皆様に感謝の気持ちを持ち、頑張った自分自身にも拍手を送りましょう。

生徒会副会長 堀 心美

体育祭名場面集

第47回体育祭スローガン跳べ ～限界突破でつかみとれ～

【～NISHIKI2021～】ピクトグラムパフォーマンスでポーズ！



【赤隊の応援】



【団長による選手宣誓】



【部活動行進】



【白隊の応援】



【「赤白対抗リレー」アンカー勝負！】



【「綱引き」限界突破！】